

## 第2回 愛川町議会 意見交換会 実施報告書

- 1 日 時 平成25年5月16日(木)  
午後7時から午後8時15分まで
- 2 場 所 ラビンプラザ(半原公民館)体育室
- 3 参加者 町民(36人)
- 4 出席者 議長 鈴木 一之 副議長 小倉 英嗣  
議員 井上 博明 議員 小島総一郎  
議員 鳥羽 清 議員 小林 敬子  
議員 馬場 司 議員 山中 正樹  
議員 熊坂 弘久 議員 井出 一己  
議員 渡辺 基 議員 佐藤 茂  
議員 玉利 優 議員 木下眞樹子  
議員 佐藤 りえ 議員 熊坂 崇徳  
(以上、16人)

### 5 内 容

#### (1) 議会報告

- ①総務建設常任委員会審査報告及び質疑応答
- ②教育民生常任委員会審査報告及び質疑応答

#### (2) 意見交換

### 6 記 録

別紙のとおり

## 第2回 愛川町議会 意見交換会 記録（要点筆記）

（司会：議会運営委員長）

### 1 議会報告

（1）総務建設常任委員会審査報告（報告者：総務建設常任委員長）

#### 【主な意見等】

問 ごみ処理事業費について、今まで愛川町の美化プラントで処理していました。これに対してどのくらいのプラスマイナスになったか。

答 実績がいくらかというのは今持ち合わせておりませんが、どのくらい減らすのかということについては、この21.5%ということを目標にしていますので、昨年10、11、12月、この3か月の平均のごみ排出量の21.5%減で8,800トンという処理量を算出しています。（他に類似質問1件あり）

#### 【ごみ処理経費の比較】

当日は資料を持ち合わせていなかったため、環境課に確認したところ、広域処理の開始に伴う平成25年度当初予算におけるごみ処理経費は、新分別収集実施（平成24年10月）前の平成23年度決算と比較すると、美化プラントの焼却炉の運転等の「塵芥処理施設運転経費」及び美化プラント修繕工事等の「塵芥処理施設維持管理経費」の合計で1億5,357万4,000円の減額となっています。

なお、広域処理により、可燃ごみの厚木市への焼却委託費用や厚木市環境センターまでの収集運搬委託費用として、新たに2億1,801万7,000円を計上していることから、これを含めると6,444万3,000円の増額となりますが、平成25年度の当初予算には、美化プラントの不燃ごみ及び粗大ごみ処理に特化した施設の改修工事費として7,000万円を計上していることから、焼却にかかる費用については、実質的には約550万円の削減となります。

(2) 教育民生常任委員会審査報告 (報告者：教育民生常任委員長)

【主な意見等】

問 2つの委員会から8件の事業が報告されましたが、選んだ根拠は何ですか。

答 時間の都合です。8つぐらいが適当ではないかということで今回の報告をさせていただいています。

問 要望ですが、3月議会ではこんな事業があり、意見が出た中で、これが今回集約されたんだというかたちをご検討いただきたい。

答 参考にさせていただきます。

## 2 意見交換

【主な意見等】

問 旧半原小学校の木造校舎の近代化に対して保存を求める要望書を町と議会へご報告させていただいていますが、その後の状況について、説明をお願いしたい。

答 3月議会で議員全員による特別委員会を立ち上げ、審査を行います。6月の第1回の特別委員会の内容によって、次の方向性が出ると思っています。

問 木造校舎として、戦前の小学校の希少な遺産であり、神奈川県では一番古いということで、意義深い文化財だと思います。移転しながら残す方向で検討していただきたい。

答 特別委員会において、参考にさせていただきたいと思います。

問 馬渡橋の架け替えについて、もう少し具体的に伺います。

答 平成25年の11月ごろから仮橋の工事が始まります。仮橋も本橋も大型車両の交互通行ができる橋になります。これができるすと本橋の工事ですが、予定では28年度に完成させるような方向で今準備が進められています。なお、今の橋のところに幅員11メートルの橋ができ、上流側には歩道がつきます。

問 傍聴に行くと複数の議員の方が同じような質問をしているので、町当局も同じようなことを何回も答えることになります。前もって調整して、もっとたくさんの質問をする必要があると思いますが、考えを伺います。

答 愛川町議会では会派制をとっています。政務調査等を行い、会派の中で質問の内容を検討する場合があります。会派に入っていない人は個人で質問するわけですが、議員全体として一般質問に対する調整は一切行っていません。常に議会で反省会を開いていますので、議会運営委員会等で検討をしていきます。

答 1回目の質問は同じテーマのときもありますが、再質問等ではそれぞれの議員の思いと視点から質問しています。

問 ごみ集積所の新設の件です。500㎡以上の開発では業者がごみの集積所を設けるという取り決めがあるようですが、この要綱をもう少し強目にして、開発で新規に造るごみ集積所については、場所だけでなくちゃんと置けるように、網かけぐらいまではできるような形にできないものか。議会の意見を伺います。

答 ごみの収集所については利用者が主体ということで、各地区で網かけしているところもありますが、開発業者に対する要望は所管の部署からできると思います。

問 愛川町の待機児童率、また、今後、幼稚園・保育園は足りているのか伺います。

答 現在、6つの保育園では、3歳以上は場所によってはまだ空いていますが、0歳、1歳は空きがありません。中津南保育園の施設拡大など対策はしていますが、働くお母さんが増えてきた現在の状況には、なかなか追いついていけないというのが実情です。議会としても町に要望しています。

問 対策はないんですか。

答 対策は保育士の確保です。

問 10月に町長選挙があると思いますが、6月の議会で町長に首長選挙に出るのか出ないのか確認するのでしょうか。

答 3月議会で質問された方がいましたが、6月議会の中では、今のところ、そのような動きは一切ありません。

問 10月20日が町長選挙です。もうあと5か月です。山田さんに対抗するような議員がいられたらと思い、質問します。

答 要望と受けとめさせていただきたいと思います。

問 美化プラントの老朽化の処理能力の事情から、厚木環境センターに移行しましたが、愛川町は建設等の予定はありませんか。

答 町の美化プラントは補修に年間1億数千万円かかっています。事業的にもそう長くはもたないということで、現在、環境施設組合を厚木市、愛川町、清川村で組織しており、プラントの建設は考えていません。

問 我々住民から見ると、毎日にぎわしている鳥インフルの問題が一体どうなるのか。議会でもこんな質問をしながらやりましたとお話しいただけるといいかなと思い、質問させていただきます。

答 大変、貴重なご意見だと思います。まさしく今おっしゃっていた、町民の皆様が一番何を質問してほしいか、何を知りたいかということを議会の中でも取り上げて、またこの中でも説明するべきだと思いますし、それを今後とも活かしていけるようにご意見を受けとめさせていただきます。

問 説明で、土砂災害ハザードマップがありますが、マップ以前の問題として、半原地区には小さい沢が非常に多く、万が一、ゲリラ豪雨時に集中的に大量の水が流れると大変なことになります。愛川公園の駐車場の下で実際起こりました。地権の問題だとかいろいろあって大変だということはおわかりますが、議会として対応を進めているのか伺います。（他に類似質問1件あり）

答 半原地区には5つの沢があり、いずれの沢も木が大分大木化しています。地主がなかなか切れないという事情があるかと思しますので、水源環境税を活用して伐採できないか、町議会でも一般質問をしています。行政側も既に動きがあり、中津川の左岸側については、町が申請をして伐採が可能ですが、右岸側は県の直轄事業になりますので、地主さんから20年間借り上げ、調査終了後に伐採をするという方向で進んでいます。今現在、深沢と柄沢を先行して調査しています。伐採の見通しとしては28年度になると思います。それ以外の沢についても整備できるよう提案しております。

